

令和元年度 「ジュニア訪問員」活動報告

1 実施期間 10月末までに3回の訪問を実施。4回目以降は、希望グループのみ継続。
(訪問期間：令和元年7月下旬から令和2年3月末まで)

2 参加者数

- (1) 中学生 180名 (20校 男：64名 女：116名) 65組
内1組が活動辞退 (177名、19校、男：63名、女：114名、64組)
経験者数：33名(内5名が3年連続参加)
- (2) 訪問先 自宅訪問：44組 くすのきクラブ：20組

3 進捗状況(令和2年3月末時点)

		1回目	2回目	3回目	4回目以降
訪問日決定数		64/64	47/64	37/64	3
内訳	(自宅訪問)	(44/44)	(36/44)	(30/44)	(3)
	(くすのきクラブ)	(20/20)	(11/20)	(7/20)	(0)

4 アンケート集計結果(一部抜粋)

ジュニア訪問員

(1) 自宅訪問

- ・昔の小松川地区のお話を聞けたり、職業体験をさせてもらったり、とても楽しかったです。
- ・受験生で勉強に追われる日々だったけど訪問日だけは勉強や部活のことを忘れて心の底から楽しめた。
- ・訪問先が盲目の方で、目の見えない中での日常の過ごし方などの工夫を見て、とても良かった。
- ・とても貴重な経験ができました。戦争のない平和な日々が送れていると熟年者の方の話を聞き実感しました。高校でもこのような活動をしたいと思いました。

(2) くすのきクラブ訪問

- ・輪投げなどを通し交流することができた。歓迎してくださったのでとても嬉しかったです。
- ・すごくあっという間の時間でした。熟年者の方々がとても優しく踊りを教えてくれたり、休憩時間中も熟年者の方々のお孫さんの話を聞いたり話せたりして、自分からも色々な会話をする事ができた。

訪問先の方

- ・朝のおはよう運動をしていた為、毎週月曜日に顔を探して挨拶をするのが楽しみでした。
- ・学生が自分で時間を作り、合わせてくれてとてもうれしかったです。
- ・楽しい時間を心待ちするようになりました。受験が終わったら会うことを約束し、連絡が来る日を楽しみにしています。

保護者

- ・今は携帯電話でやり取りできる時代ですが、目上の方にお電話をかけ話させて頂いたり良い経験をさせていただきました
- ・今の時代、家族外の大人となかなかコミュニケーションをとる機会が無いに等しいので、親などとは全く異なる考え方、日常に触れる時間は貴重な時だと思います。
- ・学校行事にも来てくださり、子どもたちが喜んでいました。
- ・いろいろな経験をした人がいて、世間を少し知った感じがある。